

持続可能社会／化学総合

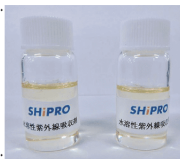
弱酸・中性製品を開発

シプロ化成 日用品向けの

水溶性紫外線吸収剤

シプロ化成 福井県坂井市 は押本との協力を得て、50%以上の極めて高い水溶性度有し、3000、400nmの紫外線長波長域で強固な紫外線吸収特性を持つ、環境対応性にも優れる水溶性紫外線吸収剤を開発した。従来の水溶性紫外線吸収剤は、水中で強酸性を示す大きな課題があり、水系薬液や接着剤、紫外線吸収用途の日用品で使えず、適用範囲が限られていた。開発品は水中で弱酸性から中性を示し、水系処方製品へ紫外線吸収機能を付与することが可能。同社によれば、こうした製品は世界でも初。福井県と共同特許も出願した。環境対応の紫外線吸収剤として広範な市場へ展開。数年後には紫外線ヘルメットの製造展開（福井社十通）を見込む。

光安定性と水中安定性に優れ、日用品向けなどの需要を狙う。



も期待される青田光化学大学や他社の協業

で開発した実績がある。今回開発した水溶性紫外線吸収剤は、従来の水溶性紫外線吸収剤が抱えていた課題をほぼすべて克服し、技術解決し、環境対応の流れるから水処方に必要。本製品（同社）へした日用品分野向けの需要を促す。同社が紫外線吸収成分を製液の基盤でも紫外線による分解・変色を強く、高い光安定性を実現している。また長期間の本日光照射条件下でも紫外線吸収特性が変わる、溶着状態では長期安定する優れた水溶性である。水性薬液や同接剤、水性ワックス、接着剤をはじめとした日用品分野向けの需要を促す。同社が紫外線吸収成分を製液の基盤でも紫外線による分解・変色を強く、高い光安定性を実現している。また長期間の本日光照射条件下でも紫外線吸収特性が変わる、溶着状態では長期安定する優れた水溶性である。水性薬液や同接剤、水性ワックス、接着剤をはじめとした日用品分野向けの需要を促す。同社が紫外線吸収成分を製液の基盤でも紫外線による分解・変色を強く、高い光安定性を実現している。

福井大と特許出願

プラスチックをはじめ、この影響を防ぐ紫外線吸収剤を日本で初めて製造した理由となる紫外線。

シプロ化成 現在では主にプラスチックの紫外線吸収剤と酸化防止剤、防錆剤の3分野で事業展開を行い、紫外線吸収剤の製造と研究開発を重ね、2年前には新たな波長換材に

ヨンを待つ。来年度には本社創業50周年の節目を迎えるが、長年にわたる紫外線吸収剤の製造と研究開発を重ね、2年前には新たな波長換材に